SAPパートナー「テクノスジャパン」と食品業務に強い「シグマクレスト」のコラボソリューション

SAP S/4HANAへのマイグレーション











食品業界特有の多品種や多拠点管理にも柔軟に対応できる SAP S/4HANAと、食品業務システムの専門知識で



安心・高品質・納得のサービスをご提供

250社超の導入実績を持つSAPインプリ会社

株式会社テクノスジャパン



1994年から続く信頼のSAPパートナー

ERP黎明期からの豊富な経験と494名の認定コンサルタントの専門力で、 企業のデジタル変革を支援。



250社超の導入実績と13回のSAPアワード受賞

250社以上の導入実績と13回の表彰による豊富なノウハウが、高品質なサービスを実現。



食品業界に特化したSAP S/4HANAテンプレートを活用

食品業界に特化したSAP S/4HANAの独自テンプレートを活用することで、業務とのFit&Gap作業を短縮し、要件定義の迅速化を実現。

食品業界の商習慣を熟知したシステム開発会社



「土の香りのソフト屋さん」 株式会社シグマクレスト



食品業界向け業務システム開発の豊富な実績

24年間で5,000件以上の実績を持ち、生産管理、原価計算、販売管理、 受発注など食品製造業の幅広いニーズに対応。



ERP周辺業務システムへの高い対応力

SAPをはじめとしたERPと連携する周辺業務システムの導入から要件定義、 設計、運用保守まで総合的に対応。



高いコミュニケーションカとPMO支援

顧客アンケートで定評のあるコミュニケーション力を発揮し、プロジェクト 推進やPMO支援も。

テクノスジャパン: SAPプロジェクト全体を要件定義フェーズからカバー

7 提安

要件定義

設計

開発

テスト

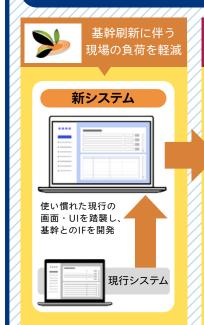
移行

本稼働

シグマクレスト:食品業界の豊富な知見で設計~開発~データ移行をカバー

本稼働後は、SAP S/4HANA本体はテクノスジャパン、周辺業務システムはシグマクレストが運用・保守を担当。 両社で連携し、安心のサポート体制を構築します。

SAP S/4HANAおよびその周辺業務システムの企画から開発、保守・運用まで一貫してご支援します。





要件定義〜設計〜保守まで 一気通貫で対応

SAP S/4HANA

購買 管理 生産管理

原価管理

管理

販売

在庫管理

財務管理

管理会計

+

Fact-Food 食品製造業向けテンプレート



各種商習慣 対応機能

需給調整

販促金管理

利益管理

kizuna@sigma-crest.com

♥ 03-6417-4161 (代表)





食品製造業の基幹システムで お困りですか?当社が解決します!



秘伝の継ぎ足しシステム 増え続けるシステム管理負担

食品製造業に強いテクノスジャパンが全体最適実現まで伴走

歴史ある企業が多い食品製造業では、独自ノウハウを活かしたスクラッチ開発や、部門ごとにフィットしたパッケージシステムとの連携によりシステムを構築してきました。しかし現在、システムが複雑化することで保守や改修に手間がかかり、機能追加にも多大な労力を要します。さらに、部門ごとに分断されたデータや粒度の異なる情報が経営判断のスピードを妨げる要因にもなっています。食品製造業への豊富なSAP導入実績を持つテクノスジャパンは、業界に詳しいSAPコンサルタントが、ユーザー目線でお客様の業務全体を丁寧に分析し、現場への負担を最小限に抑えつつ最適なSAP導入とその定着をご支援します。



最新S/4HANA導入実績のあるテンプレート&周辺ソリューション

SAPの標準機能を最大限活用することでシステム連携がシンプルになり、DXの土台づくりが加速します。しかし、全てを標準に合わせてしまうと、業務が回らなかったり、自社の強みや競争優位を活かしきれないというジレンマも。そこで重要になるのが、「コア領域」と「競争領域」の切り分けです。コア領域はSAPのFit to Standardで業務を標準化し、競争領域はアドオン開発や周辺システムとの柔軟な連携を行い差別化を図ります。開発・保守コストも踏まえて総合的に判断し、適切に切り分けることが重要です。私たちは、食品業界に欠かせない需給管理や販促金管理などの商習慣対応ソリューションやSAP食品業界テンプレートFact-Foodをご用意し、最適なシステム全体のアーキテクチャについて徹底的に意見交換を行いご提案します。

主要フェーズで手一杯データ移行にまで手が回らない…

SAP全般&食品業務知識、コミュニケーション力のある シグマクレストにお任せ!

マイグレーションでは、要件定義、設計、開発、テストといった主要フェーズと並行して、データ移行も確実に進める必要があります。しかし実際は移行が間に合わず、私たちの移行専属チームが急遽参画したケースもありました。データ移行作業は、現行データの用途確認やテーブル・項目マッピングなど地道な作業の積み重ねです。SAP全般知識を持つ人材、さらには、現行システムの仕様を的確にヒアリングし、理解するための高いコミュニケーション力と食品業務理解力が求められます。コミュニケーション力に定評があり、食品業務システム開発一筋のシグマクレストが、SAPベンダーの協力のもと確実なデータ移行を行います。





